

2025年1月15日

メディカル・データ・ビジョン株式会社（東証プライム3902）

ソニーグループSMN、メンタルヘルス対策で「カルテコworkwell」導入 従業員の心身状態把握、健康経営の新モデル構築へ

メディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之、以下MDV）は、ソニーグループのSMN株式会社（本社：同品川区、代表取締役社長：原山直樹、以下SMN）が企業向けPHR（パーソナルヘルスレコード）システム「カルテコworkwell」を新たに採用しましたのでお知らせします。SMNは客観的測定による計測結果と従業員自身の主観評価を掛け合わせることで、従業員のメンタルヘルスの向上と健康管理の新しいアプローチのカチを目指します。

■スマホカメラで10秒間撮影、自律神経の状態など計測

カルテコworkwellは、スマートフォンのカメラで顔を10秒間撮影するだけで、自律神経の状態を計測し、脈拍や呼吸数、交感神経・副交感神経のバランスを解析することで、従業員の疲労やストレスを可視化するソリューションです。このシンプルで高精度なアプローチは、多様な業種の健康経営を支援することを目的に開発されました。

特に、デジタルマーケティングやITソリューション業界では、長時間労働や精神的負担が大きな課題となっており、従業員のメンタルヘルスケアが重要視されています。厚生労働省の調査によると、IT関連企業の平均残業時間は月40時間を超えることがあり、精神的ストレスによる健康問題が年々増加しています。こうした課題に対し、カルテコworkwellは効果的な解決策を提供します。さらに、SMNとMDVは協業し、従業員が「働くことが楽しい」と感じられる環境づくりを支援し、実践的な健康管理の新たなモデルの実現を目指しています。



クラウド 勤怠管理システム

AKASHI × カルテコworkwell

従業員メンタルヘルス対策ソリューション

STEP1 計測の起動時、トップ画面の【計測ボタン】をタップ

STEP2 打刻すれば計測を開始

STEP3 打刻完了後「あなたの今のモード」としてストレス度・疲労度の結果がわかります

10秒で計測できます

打刻履歴も閲覧できます

ここでの計測と予報

スマホカメラで顔を自撮りすると出退勤打刻ができ、同時に自律神経が計測できます。ストレス度や疲労度の客観的測定が可能となります。

毎日、出退勤のタイミングで継続的な測定をすることで、日々や週次の早いタイミングでメンタル悪化のアラート、悪化の予兆をよりスピーディーに確認することができます。

打刻でわかる「あなたの今のモード」とは？

自律神経状態	ストレス度	疲労度
グッカリ	ダラダラ	ぼんやり
クタクタ	カクカク	カクカク
グッソリ	カクカク	カクカク
グッソリ	カクカク	カクカク

今回の取り組みでMDVは、SMNの従業員が日常業務の合間にカルテコworkwellを使用し、疲労やストレスの状態を把握できる仕組みを提供します。この仕組みによって、従業員はカルテコworkwellの有用性を身近に感じていただき、メンタルを含めたセルフメディケーションに役立ててもらいます。

また、SMN以外のソニーグループ各社へのカルテコworkwell導入のほか、カルテコworkwellと連携したソニービズネットワークス株式会社が開発したクラウド勤怠管理システム「AKASHI」の顧客層拡大を目指します。

■ストレス度の主観的評価に頼る限界打破へ

MDVは「健康が人と会社の本当の成長を支える」という信念のもと、業界が抱える健康管理の課題、例えば、従業員のストレスチェックが年数回に限られ、十分なケアに結びつかない問題や、ストレス度の主観的評価に頼る限界の解決を目指しています。

この取り組みでは、Emo Scan Approachを活用し、客観的かつ継続的な従業員の心身状態を把握することで、健康経営の新しいモデルを構築します。また、SMNをはじめとするソニーグループとの協力を通じて、これらの課題解決が社会全体に貢献できると信じています。

企業管理部門のメリット

- 自律神経結果の共有同意（個人情報利用同意）を前提
- 人事、健康管理部門が従業員のストレス度や疲労度を可視化し、集団分析できる
- メンタルヘルス対策等、組織全体や個別の対象従業員への対策に利用できる

共有画面

管理画面

ここでの可視化

労働生産性の低下に繋がるメンタル悪化傾向の社員がどの部門・職務・役職・年代に集中しているか等、状況把握や個と集団、それぞれの分析が可能となります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

メディカル・データ・ビジョン株式会社

広報室 担当：君塚、赤羽、汲田

MAIL：pr@mdv.co.jp